

Amir Tsarfati 氏 中東アップデート 2016年10月13日公開

中東の別の場所で緊張感高まる

.....
コロラド州デンバーより、シャローム！昨日（10/12）のメッセージでは、①ロシアが西側および NATO との間の緊張感を高めていることについて、②明らかに大変危険な武器を西ヨーロッパの国境前線近くに移動させていることについてお話ししました。

私たちのほとんどが知らされていない事が、中東の別の地域で起こっています。恐らく皆さんはこの件に関して、断片的に一部しか聞いておらず、全体像を理解していないでしょう。そして、この事件は中東での米口間の緊張感を一層高めるものです。

何が起きているのかと言うと、現在イエメンとイランが中東の反対側（アラビア半島を囲む湾岸地域）で行っていることについて…バブ・アル・マンデブ海峡（アラビア半島イエメンとアフリカジブチの間の海峡）と、ホルムズ海峡（イランと UAE の間の海峡）、異なる二つの領域です。これらの海峡は、石油産出国から世界への通用門です。

まず、簡単に背景から説明すると、イエメンにはスンニ派政府があり、そしてイランが支援するシーア派イエメン人の大きな集団が存在します。レバノンのヒズボラとどこことなく似ているようですが、イエメンのそれは反政府で、レバノンのヒズボラは政府の一部です。イエメンの反政府グループは「フーシ派」と呼ばれ、イランの支援を受けていて、活動し始めたころの ISIS をどこか彷彿させるものがあります。

数日前、フーシ派が陸地から海に向けてミサイルを発射。これはイラン製の最新型ミサイルで、彼らが爆撃したのは元々アメリカ海軍が所有していた船で、“SWIFT” という英語名がついているものです。現在、この船は…破壊される前までは UAE（アラブ首長国連邦）が所有していました。つまり、アブダビ、ドバイその他です。当然船は完全に破壊され、乗組員は全員死亡しました。この件はサウジアラビアや、その他湾岸諸国によって口止めされています。なぜなら、これは向こうにとっては軍事的大打撃ですから。

戦艦 SWIFT は、アメリカ海軍が駐屯していたころからそこにあり、バーバル・マンデブ海峡を防衛し、支配しているということが彼らの誇りでした。基本的にこの海峡は、アデン湾（イエメンの南）から紅海まであり、実に戦略的な海域でした。この事件について、私たちが理解しておくべきは、事件後の出来事についてです。

ここで理解しておかなければいけないのは、イランとロシアは原油価格に非常に左右されているということです。ロシアは現金貯蓄高の約 60%が、過去 1 年半のうちに枯渇してお

り、92兆から32兆にまで減り、経済的に大打撃を被っています。ちなみに最近、彼らの行動を説明しましたが、イランのホルムズ海峡とイエメンのバーバル・マンデブ海峡の両方でおこっていることは、多額の現金を得て、低迷している彼らの経済を復興させるために原油価格を吊り上げようとしているということです。イランは、イスラム教シーア派を世界中に広めるために多額の現金を必要とし、ロシアは当然原油価格に依存していますので、これを継続します。

さて、今朝のニュースでは、アメリカ海軍がフーシ派の支配地域にあるレーダー施設を攻撃したと報じていました。大変なことになっています。それは明らかに、イラン人によって数日前に置き換えられました。イランはアメリカがそこに関与しないのを知っているのです。また、ロシアもこの地域でおかしな発言をしています。そんなわけで、私はアップデートしようと思ったのです。

この地域で現在起きているのは、ロシアが境界線を引いて、アメリカがそれ以上立ち入れないようにしているのです。ロシアはシリアで自由に振る舞うことを狙っているだけでなく、さらに今現在、中東原油生産地域で起きていることを、アメリカにコントロールさせないことも狙っています。ロシアは原油価格の高騰に関心を持っています。聖書にある、「戦争のこと」だけでなく「戦争のうわさ」（マタイ 24:6）について、これ以上のことがあるでしょうか？

イエスが、終わりの時のシナリオと、終わりの日の兆候について語られた時に、それが来ていることが私たちにわかるように、明らかな注意点をいくつか挙げられました。私たちは、間違いなく戦争を目にしています。今までになかったほどの戦争が起っています。それだけでなく、戦争のうわさも耳にしています。北朝鮮で起きていることもそうです。北朝鮮は誰の事も破壊するつもりはありません。彼らはただ何となく騒ぎを起こしたいだけです。何とかして、自分たちの存在を主張したいだけです。市場を不安定にさせるには、それだけで十分だからです。なので、北朝鮮の愚かな行動が、彼らの目には賢く見えるのですが、混乱をもたらしているのは明らかです。ロシアもまた、緊張感を創り出し、それによって戦争のうわさを生んでいます。そのことで市場は不安定になり、その結果、原油価格が高騰するのです。ロシア—アメリカ間の緊張問題で、多くの場合に見られるのは、これなのです。

昨日も言ったように、ロシアはアメリカを破滅させようとは思っていません。ロシアはアメリカ経済を破綻させようとしていて、アメリカ大統領選に屈辱を与えようとしているのです。ロシアは、自分たちの方がアメリカよりも本気であるということ、また、自分たち

の方がアメリカよりも味方に対して忠実であるということ、全世界に伝えようとしているのです。そのことについては、成功しました。その証拠に、現在全ての中東諸国は、アメリカよりもロシアと連絡を取り合っています。

現在、驚くようなことが起こっています。

サウジアラビアが現在のすべての情勢に警戒しています。理解しておくべきことがあります。よく「敵の敵は味方である」と言われますが、イランはサウジアラビア最大の敵で、当然イスラエルにとっても大敵の一つです。そしてサウジアラビアは、アメリカが本当のところは頼りにならないということに気づきました。なぜなら、アメリカはイランとの核合意に調印したからです。また、ロシアに頼ることもできません。ロシアとイランは手を組んでいるからです。そこで、実に驚くことに彼らが決断したのは、なんと「イスラエルがこの地域で一番の味方である」ということでした！ほんの2か月前、サウジの代議員がイスラエルを訪問し、首相と会い、初めて公に何も隠すことなく、「サウジは中東でのイランの脅威を解決するために、イスラエルと共に動いていきたい」と表明しました。サウジは数年前にすでに、「イランの核施設を爆撃するなら、我々の空軍基地の使用を許可する」とイスラエルに伝えていました。

サウジは現在、イスラエルの側についており、事実いくつかの要求に応じています。イスラエルはサウジに対して、パレスチナの反イスラエルプロパガンダへの資金提供を止めるように要求したところ、彼らはハマスへの資金提供を止め、またイスラエルに攻撃してくる全てのテロリストへの資金提供を停止しました。彼らは反イスラエル集団（ファタハやPLO）への資金提供がまったく自分たちのためにならないということに気が付いたので、そして、恐らくここ数十年のうちでは初めて、サウジアラビア政府内の問題のトップに挙がっていたパレスチナ問題が、現在は最下位にまで下がったのです！彼らは有事には何らかの形で、イスラエルに防衛してもらうために、イスラエルと共に働くことを喜んで、私も自分でこんなことを話しているなんて、信じられません！しかし、サウジは防衛のためにイスラエルからの助けを必要としているのです。

このことについて、私はエゼキエル 38 章を思います。なぜなら、エゼキエル 38 章では、ロシアがイスラエルに侵攻し、イラン（ペルシャ）、トルコなどがそれに続きます。サウジの名前も出てきます。「シェバ・デダン」がサウジですが、彼らはイスラエルを攻撃しません。向かってこないのです。イスラム教徒にとっては、イスラエルを絶滅させ、そこを占拠するのが夢ですが、それにもかかわらずなのです。サウジアラビアの王・世界中のイスラム教徒を支配するスンニ派の指導者が、本当にそれに加担しないのです。

シェバやデダンやタルシシュの商人たち、およびそのすべての若い獅子たちは、あなたに

聞こう。「あなたは物を分捕るために来たのか。獲物をかすめ奪うために集団を集め、銀や金を運び去り、家畜や財産を取り、大いに略奪しようとするのか。」(エゼキエル書 38:13)

ここに書かれているサウジ、アメリカ、そしてヨーロッパは、このイスラエルへの攻撃に対して**非難**はしますが、何もしません。唯一**神**だけがイスラエルを助けられます。

これらすべてのことから、ロシアは引き続き、アメリカを含む周辺すべての国、全てのものに対して挑発的で、彼らはシリアと東ヨーロッパでの事態を牛耳るだけでなく、バーバル・マンデブ海峡とホルムズ海峡の地域も牛耳ろうとしています。彼らは明らかに原油価格を高騰させようと狙っています。1バレルあたり約 50 ドルで経済は復興します。それは見ましたね。それから、サウジがどんどんイスラエルと親しくなっているのも見、イエメンのフーシ派がイランの手先であることも見ました。

お分かりでしょうか。イランはアメリカから 17 億ドルを現金で受け取ったばかりです。そして、アメリカの船にテロ攻撃をするため、ロケット弾やミサイルを入手しています。アメリカのホワイトハウスで、誰かが目を覚まして、イランとの協議は悪魔との協議だということを理解してくれればと願います。誰かが言わなければなりません。

それから繰り返しますが、自然と顔がほころんできます。と言っても、人が死んでいくことや、誰かが裏切られたり、侮辱されたりするのを見て笑顔になっているのではありません。笑顔になるのは、クリスチャンとして、これらすべてのことを見て、とても元気が湧いてくるからです。それは、イエスが言われたすべてのことが起こり始めているからです。そして、イエスがこれらのことを言われたのは、弟子たちに知らせるため「これらが終わりのしるしだ」と。

もし、あなたがたがしっかりと目を見張っているなら、

「あなたがたが、本当に理解したいなら」

「これがそれだ」

星や日やブラッドムーンなどを見てはいけません。それは無意味なことです。世界で起きていることを見てください。イエスは、しるしや兆候、起こるべきことははっきりと正確に私たちに知らせてくださいました。その通りに事が起こり、それは今まさに起きていることです。

昨日も言いましたが、今日も言います。

私たちはクリスチャンとして、励みを得るべきです。私たちの贖いは確実に近づいていま

す。元気を出しましょう。それを理解するのはとても大切なことです。昨日のライブは本当にたくさんの国に届いたようでした。どうかみなさん、コメントを書き込んでください。それも、感想や質問だけでなく、どこでこの動画をごらんになっているのか、お名前と市町村、国名も書いてください。ミニストリーは地球の四隅にまで届いています。私たちは、世界中の人々が実際に何を知りたいのか、それらの国では得られないもの、情報は何かを知りたいのです。私たちはそのお手伝いをするためにここにいて、人々に教えて、理解を深めてもらうのが目的です。

預言者のダニエルは、神に「理解を与えてください」と懇願しました。つまり、神がご計画を持っておられ、主は、ある人々にそのご計画を明かされました。そして、彼らはそれを書きとめて「聖書」と呼ばれる本にしました。私たちのミニストリーは、そこに書かれていることを世界に伝えることです。話を造り変えることなく、自分の意見を伝えることでもなく、書かれている内容を改ざんすることではありません。

たとえば、ある人がこう言います。

「携挙があるなんて、信じない」

あなたが何を信じようが、私には関係ありません。私は、聖書に何が書いてあるか知っていますから。聖書には、私たちは挙げられ、空中で主に会うと書かれているので、携挙は起こります。

16 主は、号令と、御使いのかしらの声と、神のラツパの響きのうちに、ご自身天から下って来られます。それからキリストにある死者が、まず初めによみがえり、

17 次に、生き残っている私たちが、たちまち彼らと一っしょに雲の中に引き上げられ、空中で主と会うのです。このようにして、私たちは、いつまでも主とともにいることとなります。(第一テサロニケ 4:16~17)

ですから、家に帰って、ご自分の聖書を読んでください。そのうえで変えたいのなら、お好きにどうぞ。でも私たちには、神のみことばを変えることはできません。神のみことばは、変えるために人に与えられたものではありません。宣べ伝えるためにです。

7 行って、「天の御国が近づいた」と宣べ伝えなさい。(マタイ 10:7)

出て行って、福音を伝えなさい。教えなさい。変えてはいけません。改ざんしてはいけません。調節してはいけません。私たちがそれをするには、許されていません。これをしっかり理解しておくべきです。これは本当に深刻な問題で、そのことで人は裁かれることになるのです。好きなように変えることはできません。聖書は変えることのできない、変わ

ることのない、唯一の情報源なのです。

24 草はしおれ、花は散る。

25 しかし、主のことばは、とこしえに変わることがない。(第一ペテロ 1:24~25)

8 イエス・キリストは、きのうもきょうも、いつまでも、同じです。(ヘブル 13:8)

それから、パウロが言っています。

8 しかし、私たちであろうと、天の御使いであろうと、もし私たちが宣べ伝えた福音に反することをあなたがたに宣べ伝えるなら、その者はのろわれるべきです。(ガラテヤ 1:8)

ギリシア語では“anathema”「のろわれる」

聖書とは違うことを、聞いてはいけません。御使いが言ったとしても、人が言ったとしても、有名人であろうと、セレブであろうと、違う福音、違うみことば、聖書とは違うメッセージを語る人の言うことを、絶対に聞いてはいけません。

中には、こんなことを言う人もいます。

「でもさあ、聖書預言をあんまり重要視してはいけないよ。あれは旧約聖書の話だからね」

それは、間違いです！

新約聖書ヘブル人への手紙 1 章にはこう書かれています。

1 神は、むかし父祖たちに、預言者たちを通して、多くの部分に分け、また、いろいろな方法で語られましたが、

2 この終わりの時には、御子によって、私たちに語られました。(ヘブル 1:1~2)

私たちの御父と話をした預言者たちが、イエスによって変えられたのではなく、今は、2000 年前に世に来られたイエスが、預言者たちが言ったことを説明されたのです。言い換えると、何も変わっていません。イエスが何かを言われるときはいつでも、預言者たちの言葉を引用されました。そして、イエスは、それを成就するために来たのだと言われました。旧約に書かれていることは、律法・詩篇・預言すべてが成就されなければならないのです。変えてはいけません！

イエスは、ご自分が来られたのは旧約聖書に書かれた預言を成就するためだと言われました（マタイ 5:17）。イエスの時代に与えられていたのは、旧約聖書だけです。ですから、預言者は当時、今と同じくらい重要でした。

現代は、自分で自分を預言者なんて呼ぶべきではないと思います。私たちは、自分に肩書きを受けるとき、よく注意しなければなりません。私たちは聖書を教える必要があります。時に神は別の賜物をお与えになるでしょう。でもとにかく、自分を何かだと言い、自分自身に肩書きをつけるときは、注意した方が良いです。

さあ、ではまとめです。

シリアやヨーロッパ、アメリカ、ロシアの間に起こっていることにだけ目を留めてはいけません。イエメンとイラクで起こっていることも無視できません。さらに重要なのは、これらはすべて、石油のため、原油価格のため、経済のため、お金のためです。これは明らかに政治や宗教のもんだいではありません。

私は明日、ミネソタ州に飛びます。土曜日は Jan Markell Olive Tree Ministry 主催のカンファレンスです。Anna Graham Lotz、Mark Hitchcock、Bill Canning らと共に、「終わりの時の理解」について 2 回お話しします。そこでお話しできることに、とてもワクワクしています。ぜひ、会場にお越しになるか、Jan のミニストリーで DVD をご購入ください。それを視聴すると、皆さん変わると思います。また、祝福されるでしょう。

私がお伝えするのは 2 つの異なるメッセージで、「現在、世界で一体何が起きているのか」と「ヨーロッパでは、反キリストへの準備が整っている」です。

と、ということで、常にチャンネルをチェックしてください。そして、皆さんのお名前、出身地、聖書の中の事、最も重要な聖書預言で何を理解されたいのか、書き込んでお知らせください。

I love you all!

God bless you!

私たちのミニストリーと繋がってくださって、ありがとうございます。私の講演場所について、さらに詳しくお知りになりたい方は、Behold Israel.org をご覧ください。それから、イスラエル・バイブル・スタディ・ツアーにご参加希望の方は、ぜひご連絡ください。ツアー期間中は毎日、私が皆さんをご案内して、現地で聖書をお教えます。人生が変わります。ツアーの一つは大学生向けで、若者を集めて、みことばに根を下ろすように

します。また、これまでにイスラエルを訪れたことのある方のためのイスラエルツアープランもあり、ヨルダンのペトラなど新しい場所をご案内します。Info@BeholdIsrael.orgまでご連絡ください。

Thank you!

God bless you!

Shalom!

このメッセージは BEHOLD ISRAEL のイスラエル在住メシアニックジューAmir Tsarfati 氏が公開したメッセージを、アメリカ在住の日本人クリスチャン木下言波が翻訳して YOUTUBE やブログに上げたものを文字化したものです。リアルタイムで知りたい方は、BEHOLD ISRAEL (英語)、「DIVINE US」(日本語)を検索してください。世界的なインターネット規制が始まろうとしています。私達はその日のために、文字にして紙に記録する必要を感じました。また、インターネットに不慣れな方や字幕を追って読むのが困難な方のためにも必要があると主に迫られたと感じます。

※インターネットのメッセージを文章化する、この働きを始めた姉妹が、現在目を患って治療中です。どうか、りょくさんの為にも、お祈りください。

「きょう、もし御声を聞くならば、あなたがたの心をかたくなにはならない。」ヘブル4:7

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>

訳 by 木下言波 DivineUS : <https://www.youtube.com/user/TheDivineUs>

筆記 by MIHO